

平成28年度採択 世界初の低遅延・高信頼・高安全な 産業用無線LANシステムに関する研究開発 株式会社レイドリクス（福岡県） 主たる技術：機械制御に係わる技術

- ・目的：低遅延・高信頼・高安全な産業用無線LANシステムの開発。
- ・現状課題：従来の産業用無線ネットワークは安全性、応答性、同期性などの性能が不十分。
- ・研究開発目標：周期通信速度：1端末当たり200マイクロ秒以下、時刻同期：1ナノ秒以下

研究開発の成果

■ 産業用無線LANシステムの研究開発

- ・40MHz帯域で1端末当たり200マイクロ秒の高速通信、1ナノ秒以下の高度な時刻同期、高い安全性、信頼性を有した産業用無線LANシステムを開発。
- ・実工場環境下での動作を達成。

■ 低消費電力化および高速化のためのSoC開発

- ・複数のコアで動作させることでクロック周波数400MHz以下を達成。低消費電力化設計を達成。

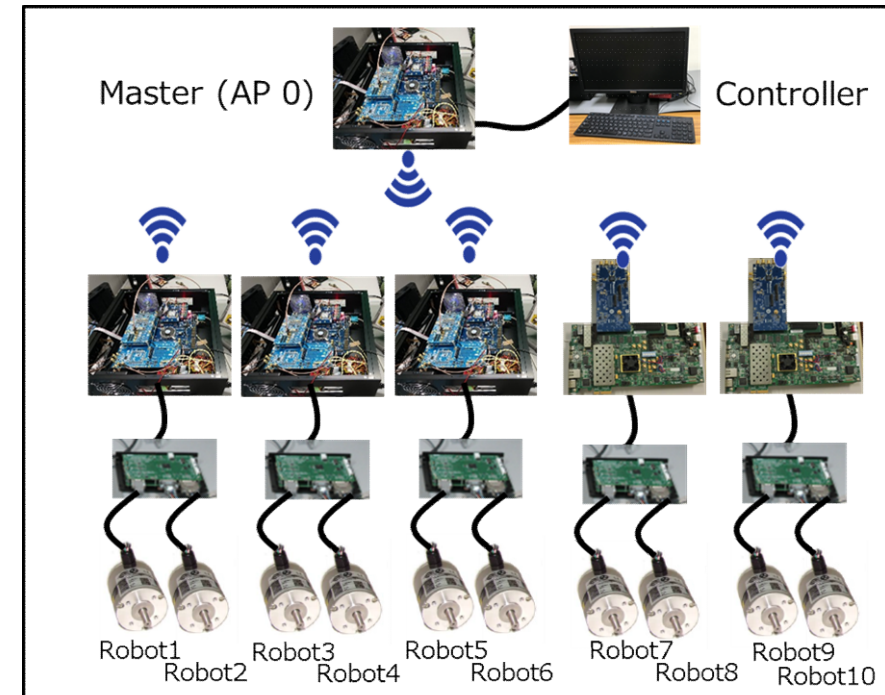
■ アナログRFモジュールの設計と試作

- ・40MHz帯域のRFモジュールの設計を行い、所望の性能を達成。
- ・80MHz帯域RFデバイスを組み込んだ小型化設計完了。

研究体制

事業管理機関：公益財団法人 飯塚研究開発機構

法認定中小企業：株式会社レイドリクス
大学：国立大学法人 九州工業大学



当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：株式会社レイドリクス 長尾勇平
E-mail：support@radrix.com
電話番号：0948-29-7937